

様式2（計画用）

「越前市障がい者計画（案）並びに越前市障がい福祉計画（第6期）（案）及び越前市障がい児福祉計画（第2期）（案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市障がい者計画（案）並びに越前市障がい福祉計画（第6期）（案）及び越前市障がい児福祉計画（第2期）（案）について						
実施期間	令和2年12月15日（火）～令和3年1月7日（木）						
趣旨	障がいの有無によって分け隔てられることのない共生する社会の実現を目指して、障がいのある人のための施策に関する基本計画である「越前市障がい者計画（令和3年度～令和8年度）」を策定するとともに、障がい福祉サービス等に関する3年間の実施計画的な位置付けである「越前市障がい福祉計画（第6期）・越前市障がい児福祉計画（第2期）」を策定します。						
意見提出者数 （件数）	6人（14件）						
	～40代	50代	60代	70代	80代～	未記入	合計
				2(2)		4(12)	6(14)
意見に対する回答	以下のとおり						

No	年齢・年代	該当する箇所	意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	未記入	越前市障がい者計画（案） ①基本目標1 施策1 具体的施策(1)（7ページ）	越前市障がい者計画 ①策定委員会等への当事者の参画について 団体の代表としての立場の人だけではなく、それよりも、移動手段がなかったり外部の人と連絡が取れない状況にある人が、本当のなまの声を生かす為に参画すべき。（例えば、施設でずっと生活せざるを得ない人や、	① 計画は「支援される側」「支援する側」という関係ではなく、障がいの有無によって分け隔てられることのない共生社会を目指しているため、当事者を始め教育や就労の関係なども含めた幅広い方々の参画により、計画等を策定したいと考えています。 なお、具体的施策(1)②に当事者の意見を反

様式2 (計画用)

		<p>②基本目標2 施策3 具体的施策(1) (16ページ)</p>	<p>地域に住んでいても移動手段がなかったり、このようなパブコメの情報さえも行き届いていない人達) その人達が委員になった場合、他の策定委員の人達がどうすれば参加できるだろうか考える事が大切だと思う。本来なら委員総数の1/3ではなく、ほぼ全員が当事者で構成されるべき。</p> <p>②公共施設等環境整備について</p> <p>新庁舎ができた時(議場が車イスで移動しづらかったり、座席に制限があったり、また、e ホールの壇上にかかる為のスロープがついていなかったりして) 公共の機関と言いつつも先行してバリアフリー化が行えていなかった経緯を踏まえて、今後、公共施設での改修や新築にあたっては、必ず当事者の意見を踏まえ、かつ、それを実行する部署がその意見をそのまま反映して建築できる、体制を構築してほしい。</p>	<p>映させるためワークショップや市政出前講座を開催することを掲げており、より多くの当事者の意見を集約します。</p> <p>② 基本目標2 施策3 具体的施策(1)②に、「障がい者当事者の意見を聴いた上で」を追記します。</p>
--	--	------------------------------------	--	---

様式2 (計画用)

		<p>③基本目標4 施策4 具体的施策 (4) (27ページ)</p>	<p>③交流活動の推進について</p> <p>普段顔を合わす事のない、特別支援学校の生徒との交流の為に、特別に場を設けることは、更なる特別感しか生み出さない。自然ではないので、お互いになんか接していいのか分からないと思う。お互いが自然に認知し合う為にも、生まれた場所、地区の学校に通学できるように学校が体制を取るべき。</p> <p>また、放課後に生徒が遊びに行くようなショッピングセンターのバリアフリー化を進めたり、通学手段としてのバスを簡単に利用できるようにしたり、サービスのあり方で交流会など開かなくても、自然に友達になれる。</p>	<p>③ 特別支援学校との交流活動については、現在、学校単位で行う交流活動の他、特別支援学校に在籍する児童生徒が、居住する地域の小・中学校(居住地校)で行う交流及び共同学習を計画的に行っております。就学相談においても、インクルーシブ教育の構築の理念のもと、本人・保護者と合意形成を図りながら進めているところであり、今後もより推進してまいります。</p>
2	70代	<p>越前市障がい福祉計画(第6期)(案)及び越前市障がい児福祉計画(第2期)(案)第1項の7(36ページ)</p>	<p>現在、「NPO法人越前市障がいスポーツクラブ」では、障がい者、高齢者を中心に対象として、15スポーツ教室を週1回～2回開催しております。</p> <p>現在、参加している障がい者は、自分で車を運</p>	<p>地域生活支援事業(第4項、45ページ～)として、移動支援事業を実施していますが、計画においてもサービスの担い手、実施事業所等の受け皿の不足を課題として明記しました。</p> <p>「障がい福祉サービス等の質を向上させるための</p>

様式2（計画用）

			<p>転出来る軽い人や、家族に理解があって都合のつく人しか参加していません。運転の出来ない、いわゆる足のない障がい者は、来たくても来れないのが現状です。こういう人達の社会参加が1番問題です。</p> <p>そこで、クラブでは、今度、車を1台買って、送迎システムをつくり、足のない人の社会参加の手助けをしようと計画しています。年明け早々に車が入ってきます。本来、行政が行うべきところですので、何かと応援していただきたいと思います。よろしく御願い致します。</p>	<p>取組に係る体制の構築」において、福祉サービス関連協議体の設置を成果目標として掲げ、この協議体でサービスの担い手の確保や質の向上を検討してまいります。</p>
3	未記入	1 越前市障がい者計画(案)について	<p>1 越前市障がい者計画(案)について</p> <p><感想></p> <p>丁寧なアンケート調査をもとに、「なまの声」を大事に作成された計画なのだと思います。アンケートの調査結果から、外出の課題、サービスの情報が行き渡っていないこと、家族間での介護や介助の支援が大きな割合を占めているということを感じました。一番必要</p>	1 越前市障がい者計画(案)について

様式2 (計画用)

		<p>(1) 基本目標 1 施策 3 具体的 施策(1) (10ペ ージ)</p>	<p>とする本人や家族に、計 画の内容がしっかりと行 き渡ってほしいですし、 より安心して相談に行け る場所、相談に来て欲し いと頼める場所になると 良いなと思います。「こう したいんだけどどうした らいいんだろう」「自分の 希望にあったサービスは ないだろう」などと、誰 かに相談する前に諦めて しまう人や、助けを求め ることすらできない人は たくさんいらっしゃると思 うので、これからも越 前市が、声をあげること ができない方々の声をた くさん拾える場所であつ てほしいなと思います。 相談する側としては、答 えが欲しいだけでない時 もあつて、丁寧に話を聞 いて一緒に考えてくれる だけでも、すごく楽にな るときがあります。</p> <p><具体的な意見></p> <p>(1) 基本目標 1 施策 3：障がいのある人の 権利擁護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護の具体的施策 はサポート側の施策だ けでしょうか。本人自 身がそもそもの権利擁 	<p>(1) 基本目標 1 施策 3 具体的施策(1)①におい て「障がい者当事者に権 利擁護の情報提供を行 うこと」を追記します。</p>
--	--	--	--	--

様式2 (計画用)

		<p>(2) 基本目標 2 施策 3 具体的 施策(1)及び数値 目標 (16 ペー ジ)</p> <p>(3) 基本目標 3 施策 1 具体的 施策(1) (17 ペ ージ)</p>	<p>護について知らない方 もいらっしゃると思う のですが、サポート側 だけでなく本人や家族 への働きかけは何かあ りますか？</p> <p>(2) 基本目標 2 施策 3 : ユニバーサルデザ インのまちづくりの推 進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値目標について、「社 会福祉事業所の新築・ 改修時のユニバーサル デザイン協力依頼」と ありますが、これは新 築や改修時のみ協力を 依頼するということ でしょうか？改修時や 新築時以外にも、必要 なときは協力依頼を していただくとは思 いますが、明記されて いるとより良いです。 <p>(3) 基本目標 3 施策 1 : 外出・社会参加の推 進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントごとがあ っても、そこにま ずいけないとい う方が多いので はないかと感じ ます。特に施設 に住んでいる 方は施設のイ ベントや家族 に頼むなどしな 	<p>(2) 数値目標には掲げて いませんが、具体的 施策(1) 公共施設 等環境整備②にお いて、「民間施設等 については、障が いのある人のニ ーズに合わせた 改善協力を求め ます」と掲げてお り、必要な時 に協力依頼をし てまいります。</p> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的施策(1)① における、福祉 サービスやボラ ンティア、手話 通訳等の社会 資源の充実に 含まれます。
--	--	---	--	--

様式2 (計画用)

			<p>いと、日頃の外出は難しいと施設で暮らす方から聞いています。施設の方の外出の支援についてもこの具体的施策の範囲に含まれていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的施策の③に市民バスや福祉バスのバリアフリー化とありますが、運転手や企業側の理解も大きいと感じています。事前に連絡をしなければバスに乗れない、来たバスは低床車両なのに、運転手が使い慣れていなかったり、スロープを出すのに時間がかかるなどの理由で乗せない（乗車拒否）などの事例は今でもあるので、企業側の理解を進めることも大切だと思いました。企業側が自主的に必要性を感じて研修を行っていただけなのが理想だとは思いますが・・・。 ・ バス停までそもそも行けない方や、行けるけど乗車拒否にあって乗れなくなった方、いろんな理由を掘り下げて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標1 施策2 具体的施策(1)②（8ページ）において、「市政出前講座の利用を促進します」の（ ）書きに「事業所等」を追記し、事業所への理解を促進します。 ・ 基本目標1 施策1 具体的施策(1)②（7ページ）に当事者の意見を反映させるためワークショップや市政出前講座
--	--	--	--	---

様式2 (計画用)

		<p>(4) 基本目標 3 施策 3 具体的 施策(1) (19 ページ)</p>	<p>聞くことで、さらに具体的に必要なことがわかるのではないかと感じました。</p> <p>(4) 基本目標 3 施策 3 : 相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談員は数を抱えなければ、事業を安定させることが難しいという矛盾を抱えている気がします。さらに、国が件数を増やすようにという方針です。そのため、どんなに良い相談員でも、年1回しか担当している人に会えないと葛藤している方もいます。ケア会議、モニタリングなど色々な人が生活に関わることを嫌がる人も多いと思います。本人の立場に立てる丁寧な相談員の育成や、柔軟でもっと相談に重点を置ける仕組みができれば良いと思います。 	<p>を開催することを掲げており、より多くの当事者の意見を集約します。</p> <p>(4) 数値目標に福祉サービス関連協議体の設置(越前市相談支援機関強化事業)を掲げています。この協議体で質の向上を図ります。</p> <p>なお、障害福祉サービス利用計画作成に係る報酬単価の改善については、令和3年度国・県への越前市重要要望事項として、強く要望しています。</p>
		<p>(5) 基本目標 4 施策 4 (26 ページ・27 ページ)</p>	<p>(5) 基本目標 4 施策 4 : インクルーシブ教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> インクルーシブ教育の推進は大切なことで、 	<p>(5) 県全体や本市、各学校において、特別支援に関する様々な研修や情報交換を定期的に行っております。今後も計画的に行い、障がいに対する</p>

様式2（計画用）

		<p>2 越前市障がい福祉計画（第6期）（案）及び越</p>	<p>小さい頃からいろいろな子が地域やクラスにいるという経験は大人になってからどう関わっていいかという不安や、そこからくる差別を減らすことにもつながると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議を行うことや、専門家との連携などが重要視されている点が気になります。支援員の専門性の向上も大切かもしれませんが、教師（担任など）が差別をするなどの事例もあるので、教育現場への理解・推進、時には指導も必要だと感じます。 ・本人が本当に求めているサポートができているか本人と話をする時間が大切だと思いました。（まわりに大人たちが常にいることで、子供同士のコミュニケーションを妨げていないか、そのことで不自由さを感じていないかなど） <p>2 越前市障がい福祉計画について</p>	<p>理解を一層深めるとともに、全校的な支援体制を充実します。</p> <p>2 越前市障がい福祉計画（第6期）（案）及び越前市障がい児福祉計</p>
--	--	--------------------------------	--	---

様式2 (計画用)

		<p>前市障がい児福祉計画（第2期）（案）について</p> <p>(1) 第4項の4の⑨（50ページ）</p>	<p><具体的な意見></p> <p>(1) 移動支援事業について</p> <p>コロナ禍で気軽に外出もできない経験をした方も多いと思います。重度な障害をもった方や施設で暮らしている方はコロナ関係なくそのような状況がずっと続いています。色んな余暇活動のイベントは地域で充実していても、そこにいく手段のない人は行けないままです。外出は人の生活を豊かにする大切な要素だと私も、重度の障害をもった方と出会っている話や、目の当たりにすることで感じました。その課題は昔からあると思います。ヘルパーすら見つからない、どこも人材不足の中で考えていかなければならない頭を抱えてしまう課題ですが、制度としてなにかしら形にできたら越前市の強みになるのではと感じました。移動支援事業は市が独自で決められる制度でもあるので、いろんな方や場面で使いや</p>	<p>画（第2期）（案）について</p> <p>(1) 現在のところ独自制度は考えておりませんが、第1項の7（36ページ）の「障がい福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築」において、成果目標として福祉サービス関連協議体の設置を掲げ、この協議体で障がい福祉サービスの担い手の確保や質の向上を目指します。この協議体が障がい福祉サービスに係る課題解決の仕組みになると考えています。</p>
--	--	---	--	--

様式2 (計画用)

			すいものになると良いと思うのですが、何か制度として考えていることなどはありますか？	
4	未記入	越前市障がい者計画 (案) (1) 基本目標 2 施策 3 具体的施策(1) (16 ページ)、基本目標 3 施策 1 具体的施策(1) (17 ページ)	越前市障がい者計画パブリックコメント (1) 2-施策 3 (ユニバーサル)、3-施策 1 (社会参加) について 公共の施設、移動手段について、改修時期に合わせた改善検討とありますが、本来ならば既に整っていないところという意識が弱く感じます。それに合わせてバスのバリアフリー化について、これはバスを低床型にするだけで解決することなく、やはりそこに関わっている方の意識改革が必要です。福井市でも、低床型バスであっても嫌な顔をする運転手さんや、使い方がわからない運転手さんはたくさんいました。これでは宝の持ち腐れです。研修などを通し、より理解のある方を増やしていただきたいです。 また、民間施設等に	越前市障がい者計画 (案) (1) 数値目標は、新築・改修時のユニバーサルデザイン協力依頼としていますが、基本目標 2 施策 3 具体的施策(1) 公共施設等環境整備の②において、民間施設等については、「障がいのある人のニーズに合わせた改善協力を求めます」と掲げています。 また、事業所への啓発については、基本目標 1 施策 2 具体的施策(1) ② (8 ページ) の「市政出前講座の利用を促進します」の () 書きに「事業所等」を追記します。 公共施設のバリアフリーについては、基本目標 2 施策 3 具体的施策(1)② (16 ページ) に「障がい者当事者の意見を聴いた上で」を追記します。

様式2 (計画用)

		<p>(2) 基本目標 4 施策 4 (26 ページ・27 ページ)</p>	<p>協力を要請するにしても、まず公共の施設の改善に対する意欲が民間に伝わらなければどの機関もついてはきません。改善が遅い程、それだけ、やりたいことができないまま亡くなる方も多くなるというのを忘れてはなりません。そもそも越前市は特にそういったところについて力を入れておられると思いますので、もっと高い目標を示してもよいと思います。越前市が、越前市内だけでなく、他の市町村に対しても大きな見本となる地域になることを期待いたします。</p> <p>(2) 4-施策 4 インクルーシブ教育について、ここに書かれている教育補助員、コーディネーター、もちろん教員の方も含め、どれだけの理解があるのかが心配されるところです。そこに児童の未来がかかっているといっても過言ではないくらいだと思うので。やはり児童本人に</p>	<p>(2) 子どもの自立と社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに対し、最も確かな支援につながるよう、教職員への研修や情報提供を進めていきます。</p>
--	--	---	--	--

様式2 (計画用)

			<p>悩みや現状の問題を聞ける環境、感じ取れる人が育つ環境が大事だと思います。そして、その方々だけでなく、一般教員の方に対しての理解指導は必須だと思います。</p> <p>学校内で障害のある児童が特別にならずに学校生活を送れることをサポートすることが、本当のインクルーシブ教育には必要だと思います。是非意味のある研修等の実施、また、現状の把握に力を入れて頂きたいです。</p> <p>越前市には、すべての児童生徒が将来に夢を持てる学校を築いていただきたいです。</p>	
5	未記入	<p>越前市障がい者計画(案) 基本目標3 施策2・施策3 (18ページ・19ページ)、基本目標4 施策2 (その2) 具体的施策(1) (24ページ)、越前市障がい福祉計画(第6期)(案) 及び越前市障がい児福祉計画(第2期)(案) 第1項の6・7 (36ペー</p>	<p>越前市障がい者計画案、越前市障がい福祉計画、越前市障がい児福祉計画案を拝見させていただきました。</p> <p>越前市の人口の割合に対して、相談支援事業所が少ないことには正直驚きました。相談支援事業所が2つしかない今の状況では基幹相談支援事業所を作るのは受け皿のことを考えてもかなり難しいことなのかなと思いま</p>	<p>障がい者計画、障がい福祉計画に掲げ、設置する福祉サービス関連協議体において、情報共有・交換等を行い、障がい福祉サービスの課題解決や支援者の質の向上を図ってまいります。そして、基幹相談支援センターの設置を目指してまいります。</p>

様式2 (計画用)

		<p>ジ)</p>	<p>す。</p> <p>あと、1人の相談支援員さんが計画相談などでかなりの負担を背負っていることは、障がい児の親か関係者がセルフプランを作らざるを得ない状況から相談支援員さんが今の計画相談だけでもいっぱいいっぱいになっているのだらうと思います。もちろん、今の状況でも当事者が楽しく生活ができていることには越したことがないのですが、基本家庭介護ありきになってしまっていたら親が亡くなった後はそれも難しいのかなと思えます。</p> <p>今の課題は、困難事例の受け入れ先が見つからないこと、支援を受け入れられないために表面に出てこない障がい者の親なき後の生活の課題かなと思います。</p> <p>インクルーシブ教育、バリアフリー関係、手話通訳などのコミュニケーションの課題は数年前に比べると前進しているふうに思えます。</p> <p>色々大変だとは思いますが、頑張ってください。</p>	
--	--	-----------	--	--

様式2 (計画用)

6	71歳	なし	空家の活し方としては、福祉事業に大いに開放してはどうか。	現在のところ、障がい福祉において空家の活用については想定していませんが、具体的なご提案がございましたら、検討いたします。
---	-----	----	------------------------------	--